

柳井電機 CSRレポート2018

私たちのCSR



CSR レポート発刊にあたって

- FOR PUBLISHING CSR REPORT 2018 -

日頃より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。
さて、この度当社にとりまして 7 回目になる 2018 年度版 C S R レポートを発刊する事が出来ました。これもひとえに皆様方から頂きましたご厚情の賜であり、改めて感謝お礼を申し上げます。皆様におかれましては何かとご多忙の事と思いますが、何卒ご高覧下さいますようお願い申し上げます。

今回のトピックスでは ① ステークホルダーミーティングを開催致しました。② CSR 活動を、よりステップアップさせる事を目指して ISO26000 シリーズへ挑むための研修をしました。③ 働き方改革の一環として社内業務フロアの改装を行いました。

以上 3 点を挙げさせて頂きました。C S R 活動も 8 年目に入りましたが、今年は一年間かけて ISO26000 シリーズ及び SDG s の取組にチャレンジする為の計画案づくりを来年度のスタートに合わせて行います。この活動は当社における新しい CSR 活動の幕開けとなる事を目指して計画立案する所存です。

まだまだ行わなければならない事は山積ですが、引き続きこれからも進化を目指して、『企業の社会的責任』に社員一同邁進して行く所存です。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

環境保全（環境保全委員会…5 名）
人権労働（快適職場委員会…7 名）
社会貢献（社会貢献委員会…5 名）
品質向上（品質向上委員会…5 名）
安全活動（安全活動委員会…5 名）
B C P （営業継続委員会…5 名）
企業倫理（企業倫理委員会…5 名）

合計 37 名

トップメッセージ

- TOP MESSAGE -

私たち『柳井電機工業株式会社』は、事業を通じて、社会の持続可能な発展に貢献するため、積極的に“企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility)”を果たしてまいります。

具体的には・・・

- ・ はたらく従業員にとって良い「とりくみ」になるように。
- ・ お客さまにとって良い「とりくみ」になるように。
- ・ 社会や地域の皆様にとって良い「とりくみ」になるように。
- ・ 地球環境にとって良い「とりくみ」になるように。

ステークホルダーの皆様の声を事業活動に組み込み、社会からの期待に応えられる企業を目指します。

柳井電機工業株式会社
代表取締役社長 柳井 智雄

当社の存在意義

- OUR COMPANY'S SIGNIFICANCE OF EXISTENCE -

柳井電機工業株式会社の使命は

『社会とお客様のニーズを先取りし、優れた製品・サービスを迅速に提供することで、お客様の生産性・快適性を向上させ、お客様並びに社会全体の幸せを追求すること。』です。

これからも全従業員が一丸となり、昨日より今日、今日より明日と毎日成長発展することで、更なる企業価値の向上を図っていきます。



企業統治

- CORPORATE GOVERNANCE -

『柳井電機工業株式会社』では、2006年10月より活動を行ってきた「コンプライアンス委員会」を進歩させた形で、2011年10月の大幅な組織改変に伴い今後は、“企業の社会的責任（CSR）”が企業活動そのものであることを念頭に置き、従業員一人ひとりが主体的に関わりながら、社会に対する役割を具体的に設定し、誠実に果たしてまいります。



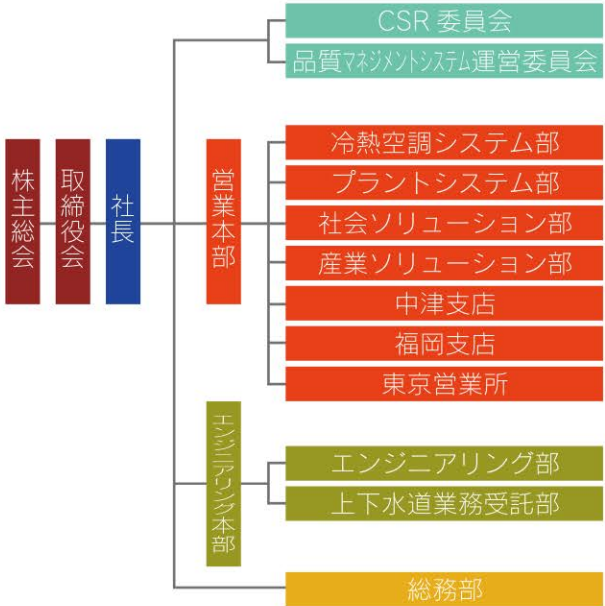
会社概要

- COMPANY OVERVIEW -

この一年は大雨や大地震など自然災害が頻発した年でした。このように自然災害が多発するようになってきた昨今でも、これらの災害を未然に防ぐ事は残念ながら難しく、被災される方は後を絶ちません。大きな要因としては地球温暖化が背景にあると思われますが、地球規模での対策が益々重要になってきています。一方、防災の観点では、監視カメラ設備で河川の氾濫などをいち早く状況確認ができるようになりましたが、それでも想像を絶する規模の災害が一たび発生すれば、全体の把握が困難な状況になることもあります。また、被災された時の復旧対策を如何に早くできるか、住民の方々の生活をいつ普段の姿に戻せるのか？ということが常に大きな課題となっています。当社では映像監視・通信設備といった防災に関わる電気・通信設備を通じて、このような災害に対応してきております。また、万が一にも被災された場合には、ライフラインの復旧、とりわけ生活用水

としての水道設備の復旧が急務となり、人の命にも直結することですので、これからも迅速な対応でこれら災害からの復興に貢献してまいります。一方、産業界においては、地球温暖化対策として、更なる CO2 削減が求められているだけでなく、益々の省力化、省エネ対策が重要となってきています。更には高齢化と少子化がもたらす人口減少からなる労働力の低下問題など、社会全体が抱える難題はありとあらゆる所に潜んでおりますが、当社では、こういった現場の問題に対し IoT の導入や、これまで蓄積したデータを活用することで解決のお手伝いをしていこうと考えております。今後、お客様のデータを分析し、AI で解析する事でこれまで考えられなかったような効果が生まれてきます。こういった新たな価値を幅広いお客様に提供をさせて頂く事により、明るい未来の展望を切り拓いていく事に貢献してまいります。

組織図



事業内容

日立製品全般の販売及び計画から設計・施工及びメンテナンス、環境システム、情報通信システム、IoT、AI、ドローン事業、太陽光・小水力発電設備 等、エンジニアリングの提供

取扱設備

受変電設備、上下水道設備、太陽光発電設備、空調設備、昇降機、照明、情報通信関連機器、監視カメラ設備、機械器具設備工事、太陽光パネル監視管理システム（ドローン）、小水力発電、予兆診断システム、防災行政無線、IoT 設備、AI システム 等

商 号：柳井電機工業株式会社
代表者：代表取締役 柳井智雄
創 業：1947 年 9 月 9 日
設 立：1961 年 3 月 23 日
売上高：73 億円（2018 年 9 月期）
社員数：130 名

所在地：＜本 社＞大分市弁天二丁目 7 番 1 号 〒870-0017
TEL：(097) 537-5385
＜中津支店＞中津市大字上如水 1418 番地 〒871-0004
TEL：(0979) 32-6507
＜福岡支店＞福岡市博多区豊一丁目 1 番 47 号 〒812-0042
TEL：(092) 473-1919
＜東京営業所＞東京都千代田区神田多町二丁目 9 番地 14
神田 M.I.C ビル 10F 〒101-0046
TEL：(080) 6459-8035

CSR2018 トピックス

- TOPICS OF CSR2018 -

ステークホルダーミーティング『意見交換会』



ステークホルダーミーティング『意見交換会』を2018年9月19日(水)10:30～13:00の間で、本社にて開催致しました。

〈出席者〉

弁天町内会様、昭和電工株式会社大分事務所様、株式会社日立製作所九州支社様、城西大学情報科学研究センター様、当社福利厚生委員長、及びCSR委員会（各委員長7名）、当社社長、CSR統括責任者～全15名

出席者紹介のあと、7つのCSR活動委員会委員長よりこれまでの活動内容の紹介と、実績を発表させて頂きました。続いて事前に頂いていた質疑に対して、実施内容とその成果を回答させて頂き、雑談も踏まえて非常に中身の濃い『意見交換会』になりました。ご参加頂きました皆さま、大変ありがとうございました。



TOPICS

ISO26000 及び SDG s の導入に着手します

CSR活動も一層の進歩が求められる世の中になってきていると考え、そのための前段として昭和電工株式会社様をお招きしてISO26000シリーズの取り組み方の研修をしました。また、いまや世界共通のビジネス用語となった国連が掲げるSDG sも合わせて取り組んで参ります。その為に各委員会の人数を一名ずつ増員しました。どうぞご期待下さい。



イノベーションオフィスに生まれ変わりました

本年4月より7月末までの間で本社営業フロアの改装を行い、7月末に完成。これまでのような事務所風とは違って変わり、就業スペースは目の覚めるような黄緑（東リ色番：GX2035）のタイルカーペットに。その外郭部分はこれまた目の覚めるような青色（東リ色番：GX2026）のタイルカーペットが敷き詰められており、机もこれまでのようなスチール製から木製の実に温かみのある特製デスクにしました。また、就業スペース周囲にはコミュニティスペース、ミーティングスペース、リフレッシュ環境等も設けました。お客様をご案内できることを楽しみにしておりますので、是非お越し下さいませ。



photo 矢野紀行（矢野写真事務所）

環境保全

- ENVIRONMENTAL SAFEGUARDS -

『エコアクション21』の運用

私たちにも出来る環境への配慮として、2012年6月に環境省の“エコアクション21”を取得し、2018年4月に更新審査を行いました

今後も環境負荷の低減に向けE A 21の運用を通して、社員が主体的に省エネルギー、省資源、廃棄物の削減等の取り組みを継続し、社会に貢献していきます



◀ 本社 更新審査
(2018年4月18日・
19日実施)



◀ 2017年度 エコアクション 21
環境活動レポートと更新された
認定証

環境に関する取り組み

E A 21 の理解を深める為、現場監督・技術関係の社員を対象とした油漏洩時の対策訓練や、緑化推進・環境保全の為の植林活動にボランティアとして参加しました。



▲ 主催者：森林ネットおおいた 様
(2018年3月17日：県民の森) 社員3名参加

エネルギー使用量の見える化と削減

水 使用 量



水使用量は増加してしまいました。原因究明を行うと共に、引続き意識の向上や設備の改善などで節水に取り組みます。

2015年10月～2016年9月	867m ³
2016年10月～2017年9月	985m ³
2017年10月～2018年9月	1,020m ³

* 今期の使用量増加については、原因を究明して使用量抑制に努めます

燃料使用量



今後もスマートドライブを意識して燃費向上を徹底します

	2017年	2018年
1月～3月	13.2km/ℓ (92台)	12.7km/ℓ (92台)
4月～6月	16.6km/ℓ (90台)	14.0km/ℓ (93台)
7月～9月	12.2km/ℓ (90台)	-
10月～12月	14.0km/ℓ (90台)	-

電気使用量



2013年度実績値 20,124kWh

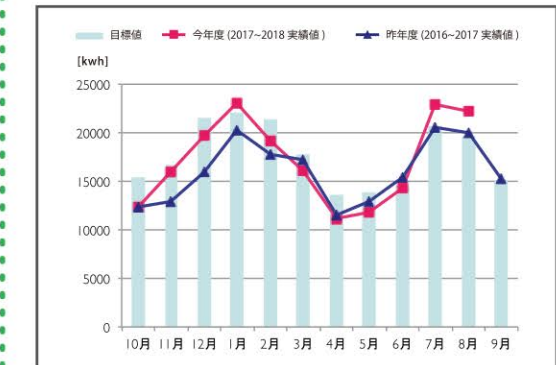
↓

22,184kWh

(目標値：19,520kWh)

・2013年度と比較して、2,060kWh増
CO2に換算すると、951.7kg増

2018年4月に本社改装の為1階にて仮設営業し、7月に改装完了して2階へ引っ越した影響もあり、電気使用量は増加となってしまいました。次年度からは空調を効率よく稼働する方法や少しでも電気使用量を減らせるような取り組みを実施していきます。



▲ 油漏れ対策訓練
(2017年11月15日：本社駐車場) 社員18名参加

人権労働

- IMPROVEMENT OF WORKING ENVIRONMENTS -

私たちは、社員一人一人が心身の健康を保ち、ワークライフバランスの取れた働き甲斐のある職場作りを目指して、活動を継続しました

■ ワークライフバランス

より充実した休日を過ごして頂く為に、社内 SNS を立ち上げ、休日情報を配信しています



大分県内のイベント情報やおススメ情報を配信していきます。
パソコンからもスマホからいつでもどこでも閲覧可能です。見た人は写真を添付したり、いいね！をしたり、社内コミュニケーションの活性化にも役立てています。

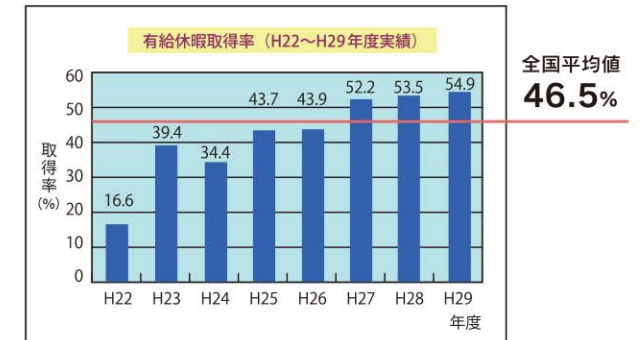
いつでもスマホで
情報チェック！！



■ 休暇取得促進

有給休暇取得率 **54.9%** を達成し、過去最高の取得率を計上する事が出来ました。当社同規模企業（従業員 100 人～299 人）の取得率全国平均 46.5% からも大きく上回る結果となりました。

※厚生労働省調査プレミアムフライデーや2H単位での有休取得が定着してきたこと、何より休暇を取得しやすい社内雰囲気構築されてきた結果です。更なる取得率向上に向け今後も取り組んでまいります。



■ 健康増進



40年間毎日の朝礼前にラジオ体操を継続しています



株式会社かんぽ生命保険 大分支店 業務部
部長 白田 真澄様よりラジオ体操の普及・促進に寄与した企業として表彰を頂きました

■ テレワークシステムの導入

結婚を機に県外へ転居する必要がある社員に対し、テレワークを導入しました

これにより、自宅にいながら設計や見積積算等の業務を行うことが可能となりました。
将来的には家族の介護等フルタイムでの出社が困難な社員の新たな労働環境として改善に役立てていきます。



（本人談）

結婚を機に退職させてください、と話をした時にテレワークの話をもらって、まだ自分も仕事を続けることができる！！とうれしかったです！！

エンジニアリング部
機械システムグループ 具志堅温子さん

社会貢献

- CORPORATE SOCIAL CONTRIBUTIONS -

社会貢献を推進し、ボランティア活動を行うことによって、社会及び地域への貢献を行います

■ 会社周辺の美化活動

2017年10月～2018年9月

毎月第2水曜日 AM 7:45～8:15 (7月～9月は 17:15～17:45) の30分間会社周辺のゴミ拾い、草取りを行い地域美化に努めました。

参加人数延べ **94** 名にご協力いただきました

活動が定着してきており積極的な社員が増え充実した活動となっております



■ 防犯灯寄付・設置



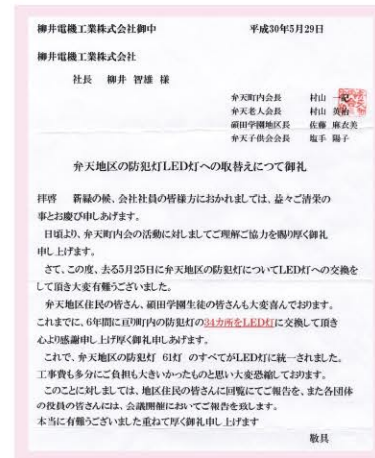
◀ 2018年5月25日弁天地区道路4ヶ所にLED防犯灯を寄付・取替を行ないました

6年に亘り

計**34**灯をLED灯に交換いたしました

これにより町内の防犯灯全61灯のLED化が完了しました。これからも地域住民の方へ貢献できる事に取り組んでまいります。

弁天町内会様からのお礼状 ▶



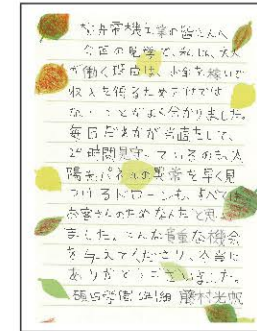
■ 中学生体験学習

2017年11月16日 碩田学園 6年生 12名 (職場見学)

2018年9月11日～12日 碩田学園 8年生 2名 (体験学習)

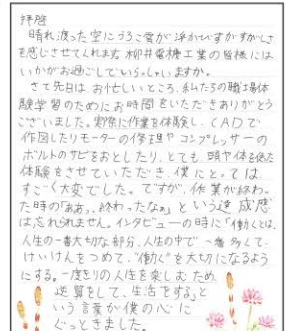
碩田学園様より6年生12名の職場見学と8年生2名を受入れ、電動工具やドローンの解説、CADの作図やポンプ・モーター整備の実習を行いました。

(左) 体験学習 (右) 職場見学



碩田学園 6年生

【生徒からのお礼状】



碩田学園 8年生

地域貢献として毎年継続していき、子供達に将来の夢を与えていきます

■ 赤十字献血活動

全国の輸血用血液不足の為、
献血活動を行いました

2018年2月14日 実施
参加者 38名中 29名

2018年6月21日 実施
参加者 45名中 37名

■ ボトルキャップ提供活動



2年分を碩田学園様へお届けしました

(一昨年までは住吉小学校様へ提供していましたが、1中学2小学校の統合化事業が行われていた為お届け出来ませんでした)

ボトルキャップ **33,635** 個 (74kg) 18人分のワクチンに相当
2013年より延べ **109,025** 個 (240kg) 60人分を提供しました

■ 募金・寄付活動の実施

弁天町内会様からのご要望に応え長テーブル2脚と幟ポール(10本)を寄付しました。

2017年9月17日の台風で大きな被害を受けた佐伯市と津久見市へ支援金をお届けさせていただきました。

【歳末助け合い募金】 **¥20,484**



弁天町内会 村山 一記 様



佐伯市長 田中 利明 様



津久見市長 川野 幸男 様

品質向上

- IMPROVED QUALITY -

当社の考える品質向上とは、安全・安心・高品質な製品及びサービスを提供する為に、従業員の教育・訓練に努めることであると考えます。これを達成する為の今年度における主な活動内容は次の通りです。

■ 公的資格取得の推進

今期も継続して第一種・第二種電気工事士、電気工事施工管理技術検定、管工事施工管理技術検定などの資格試験や技能講習、特別教育の資格取得を推進しています。

【今期の合格者】



吉田 知成さん
一級管工事施工管理技士



堀之内 哲也さん
一級管工事施工管理技士

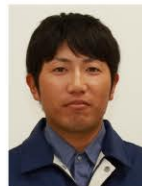


関 幸治さん
一級電気工事施工管理技士

第二種電気工事士試験

今年も資格を持った社員が講師となり第二種電気工事士の勉強会を行いました。

今年は **6** 名の社員が合格しました



山口 貴大さん
一級電気工事施工管理技士



齋藤 翔太さん
二級電気工事施工管理技士



加藤 将高さん
二級電気工事施工管理技士

■ マナー講習会

第6回マナー講習会「ビジネス基本スキル復習」を2018年2月16日に行いました。これまでは土曜出勤日に開催していましたが代休・有休の取得率向上の為、平日開催に変更しました。

次回は要望の多い「冠婚葬祭・初盆マナー」について実施予定です。



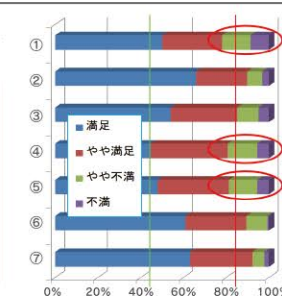
■ 顧客満足度アンケート

社員の日頃の対応・接客マナーに関するお客様満足度の理解や今後のマナー改善を目的とし、2月分の請求書に500枚の『顧客満足度アンケート』を同封しました。(回答数 161 枚)

今後、本アンケートにて指摘のあった『訪問頻度が少ない』『対応スピードが遅い』『必要としている情報を提供できていない』等の問題に全社で対応してまいります

従来はマナー中心の設問でしたが、アンケートへのコメントを踏まえ「品質」に関する項目を増やしました。

- ① 弊社社員の訪問頻度はいかがでしたか
- ② 弊社社員が訪問した際の挨拶・マナーはいかがでしたか
- ③ 弊社社員の商品・施工・修理に関する知識はいかがでしたか
- ④ お客様からのご依頼に対する対応スピードはいかがでしたか
- ⑤ お客様が必要としている情報を適切に提供できていますか
- ⑥ 弊社社員の電話対応はいかがでしたか
- ⑦ 弊社に來社された際の社員の接客態度はいかがでしたか



【お客様からの声】

- ・積極的営業なし
- ・時々訪問して下さい
- ・金額や納期回答に名前を書いてくれない人がいて問い合わせの時時間もかかるし困る
- ・施工後の確認の徹底をお願いします
- ・故障対応での迅速さを重視しています
- ・新しい商材などたくさん紹介してほしいです
- ・他社の企業と比較し立派な会社と感じています

今後とも宜しくお願いいたします

■ ISO26000 適合へ 向けた取り組み

現在のCSRの取り組みが国際規格であるISO26000に適合するための準備を行っております。また、同時にSDGsへの取り組みも進めてまいります。



■ PCスキル研修

2018年より新たに新入社員、希望者を対象としたPCスキル研修を行いました

研修の内容は

- ① タイピング毎分200文字
 - ② 日本語ワープロ検定3級相当の実習
 - ③ コンピュータサービス技術評価試験3級相当の実習
- 以上3つの研修を行いました

結果、受講者8名の入力速度が受講前と比べ約**40%UP**しました



安全活動

- SAFETY COMMITTEE -

【活動方針】

「安全」で「安心」な企業風土を構築し、地域社会に密着した信頼される業務を提供します

安全意識向上への取り組みを行うことで社内安全の確保に努めます

交通安全街頭活動

大分県交通安全協会 大分中央支部 住吉分会の一員として交通事故防止に努め、ドライバーへの注意喚起と社員の交通安全に対する意識の向上を行っています。



2012年9月より活動を行っており、活動回数 **106**回
延べ**870**人がこれまでに参加しました

今期は17回活動し、87人が参加しました



2018/03/01



2018/04/13

運転前アルコールチェック



毎朝出勤時にアルコールチェックを行い、飲酒運転防止を図っています。

今期も業務中の飲酒・酒気帯び運転ゼロを達成しました。今期はアルコールチェッカー7台の更新をしました。

『労働災害を防止し“安全・安心”な職場を実現する』



抜き打ち車両チェック

書類散乱による事故の防止と、きれいな車内を意識させる為に、抜き打ちで車両のチェックを行っています。
今期は1月と5月に全車両対象に行いましたが、一部車両でダッシュボード上の書類散乱が見られました。



営業車へのドライブレコーダーの導入



万が一の事故に備えて、ドライブレコーダーの取り付けを進めています。
今期は新たに24台に取付けを行い、合計32台（取付率 36%）となりました。

今後も取付率100%に向けて継続していきます

BCP（事業継続計画）

- BUSINESS CONTINUITY PLANNING -

【活動方針】

大地震、津波等の甚大な被害をもたらす災害が発生した場合、当社の従業員とその家族の安全確保、近隣被災地の復旧・復興支援や、当社のお客様の事業を早期に再開するための支援等を行い、当社事業を早期に再開するための活動を行うことを重要事項とします。

防災避難訓練

1 km

3分30秒～13分20秒

本社にて第4回目の防災避難訓練を実施しました（2018年9月8日）

第4回訓練では、避難ビルまでと同じ距離（1km）を走り、各自がどのくらいの時間がかかるのか把握してもらいました。
（80名以上の社員に参加いただきました）



防災士資格取得

3名合格

防災士とは、防災に関する研修や救命講習を受け、試験に合格した人を、日本防災士機構が認証するものです。

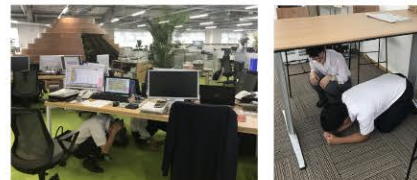


シェイクアウト訓練参加

大分市シェイクアウト訓練に全社で参加しました

2018年9月1日

シェイクアウト訓練とは、指定された日時に地震から身を守る「安全行動」を、各自がそれぞれにいる場所で1分間程度一斉に行う訓練です。



安否確認訓練メール

定期的に緊急時の安否確認の訓練メールを配信しています。
（30分以内の返信率）

2017年3月11日	92%
2017年9月1日	88%
2018年3月12日	80%



熊本地震から日にちが経ち、意識の低下が見受けられます！

情報セキュリティ規定の内部監査

災害以外のリスクの洗出をした結果、情報保護への取り組みを始めました。営業継続委員会メンバーが、情報管理部門に対し、情報セキュリティ規定の内部監査を実施しました。

指摘・改善を繰り返すことで、情報保護強化に努めます



防災情報発信

今期4月より防災に関する知識・情報の配信を始めました。新しい切り口の情報で、防災意識の向上を図っていきます。

◆ 配信内容 ◆



・詐欺師対策
災害時の
・空き巣対策
・放火対策

非常食の配布更新

各家庭に配布していた非常食を更新いたしました

従来は乾パンを主食としていましたが、今回は社員の要望を基に内容を充実させました。



企業倫理

- CORPORATE PHILOSOPHY -

当社は高い倫理観を持ち、 法令順守を最優先に企業活動を行っています

私たちは法令や習慣、社会的ルールに則った企業活動を行い、信頼される企業を目指します。
社員の意識・知識向上の為に、以下の活動を中心に企業倫理の徹底に取り組んでいきます。

■ 試験の実施

コンプライアンス、就業規則、時事問題、
法令にまつわる試験を実施しました

国語、数学、社会など、お馴染みの教科に落とし込んで
19問出題しました。

社会

問題1以下の画像から想像される2017年に起きた事件を答えよ。



問題2CSRの考えを整理していた江戸時代の儒学家、石田梅岩の教えに
沿うる者の転世のうら。最も不適切なものはどれか。
ア「お宝蔵満座」が右様の出来
イ、道徳を守り、我が身を損なへし
ウ、他人は得物も奪大損取るべし
エ、梅岩といふものは、自分一人もうければよいというものではない

問題3ハブ経済圏から溢れ出る技術革新の波による経済の損失を、
現代の企業とどういふ関係で捉え、その企業に求められる金銭的責任を考慮して
最も適切な「責任」といふ単語で10年以上にわたって議論し、決定した
論点を整理しました。

上記の不正を訂正した企業名を次の中から選びなさい。
A三越百貨店株式会社 B株式会社東武
Cオリックス株式会社 Dリクルー株式会社

提出率 **82%**
平均点 **71点**

最高得点者 (95点)
4人を表彰しました

工藤賢太郎 様
二宮 明美 様
加藤 陽介 様
原田 正和 様

■ 啓発ポスターの掲示

法律の知識を中心に倫理意識の向上を
目的としたポスターをトイレに掲示
しています

トイレで
30秒法律教室

「産業廃棄物処理法」第6回目

Q、PCB廃棄物ってなに？

A、PCB(ポリ塩化ビフェニル)は、かつて高圧トランスやコンデンサ、
業務用蛍光灯の安定器などの絶縁油として使用されていました。
PCBを含む油や、PCBが付着したもの等の廃棄物をPCB廃棄
物と呼び、特別管理産業廃棄物に定められています。

廃棄物 → 産業廃棄物 → 特別管理産業廃棄物 (燃発性、毒性、感染性のある廃棄物) **危険**
→ 一般廃棄物 → 事業系一般廃棄物
→ 家庭廃棄物

みなさんが快適に生活するための法律です！

11月2日(本) 企業倫理委員会

今年度は産業廃棄物処理法と建設業法について
計7回更新しました

■ モラル強化月間

より一層の企業倫理の徹底と社会的責任の推進を図る
べく、6月～9月を強化月間と定め3つの活動を行い
ました

① コンプライアンス勉強会

企業倫理とコンプライアンス
贈収賄防止
独禁法順守
ハラスメント防止 について学びました



4. 1. ハラスメントとは

・ ハワハラしやすい人の傾向

性格

仕事への進め方

運境・状況

1. コンプライアンス勉強会
出席率 **82%**

2. コンプライアンス標語受賞式

3. コンプライアンス勉強会資料

③ コンプライアンス行動基準の読み上げ

2018年6月15日から2018年9月30日の間、
朝礼当番者にコンプライアンス行動基準を読み
上げてもらいました。

② コンプライアンス標語の募集

啓発のための標語を募集し、表彰しました。
応募総数 63 首

金賞 総務部 黒澤 淳也 様
『法令遵守でナイスプレー 断る勇気はファインプレー
会社のモットー フェアプレー』

銀賞 社会ソリューション部 工藤 賢太郎 様
『不祥事のすべての始まり 「まあいいか」
軽い気持ちが重い罪』

銅賞 エンジニアリング部 梅井 孝浩 様
『ものは言いよう 気は持ちよう
勝手な解釈 罪のもと』

社員の意識が高まるような標語が多くありました
表彰された標語は社内に掲示しております





[本社]〒870-0017 大分市弁天二丁目 7 番 1 号
TEL.097-537-5385 FAX.097-534-2781



[中津支店]〒871-0004 中津市上如水1418 番地
TEL.0979-32-6507 FAX.0979-32-8063



[福岡支店]〒812-0042 福岡市博多区豊一丁目 1 番 47 号
TEL.092-473-1919 FAX.092-473-1929

◎ 日立特約店

柳井電機工業株式会社

<http://www.yanaidenki.co.jp>